

特定非営利活動法人 葛飾区聴力障害者協会会報

2024年（令和6年）

SSKW 葛聴協会報

8月号

No.528

発行人／那須善子
編集／広報部
特定非営利活動法人葛飾区聴力障害者協会
【事務局】
〒124-0025 葛飾区西新小岩 3-41-10 依田方
FAX 03-3695-3973（依田）



第77回区民体育大会春季大会
ライフル射撃競技BRT60

前田大成選手

2024年7月28日(日)

荘司康男選手

古藤誠一郎選手

青木克徳葛飾区長

令和6年7月28日(日)
奥戸総合スポーツセンター射撃場

8 / 25 コーダイイベント 2024
定員に達したため
申込を締め切りました

目次

- ・区民体育大会ライフル射撃競技 ● 2
- ・葛聴協納涼会 ● 3
- ・書籍案内 ● 6
- ・デフアンテナ ● 8

第77回区民体育大会春季大会 ライフル射撃競技

葛聴協 理事 前田大成選手優勝！ BRT部門



7月28日（日）、第77回区民体育大会ビームライフル射撃競技が、奥戸総合スポーツセンターで開かれました。午前と午後の競技があり、約25名の選手が競いました。その中にろう者の選手が2名。二人とも初めての大会だったにもかかわらず好成績を収め、喜びあっていました。青木区長がご来場され、ご自身も射撃を体験されました。その後、表彰式で青木区長がプレゼンターとして、上位の選手に賞状、メダル、花を贈りました。

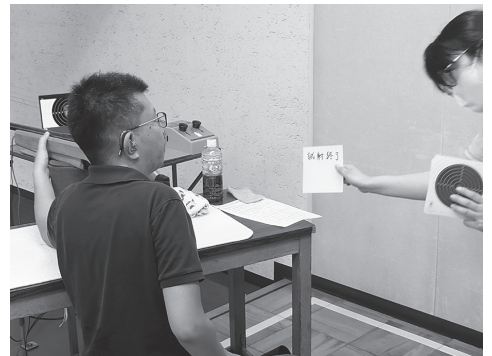


青木区長と共に記念写真をおさめる BP/BRT 部門入賞者、葛飾区ライフル射撃連盟役員

体験として参加。河村理事長から説明を聞く依田理事、那須会長（7/12）

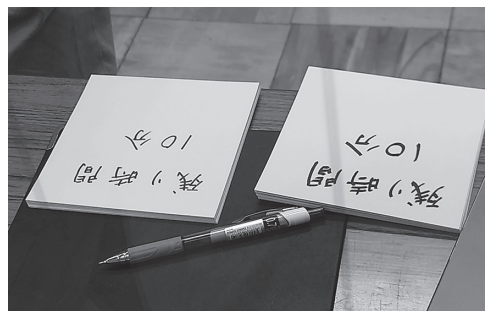


スタッフが「試射終了」と書かれたカードを前田選手に見せる。（下の写真）ろう者の選手がわかるように工夫してくれた。



きっかけは・・・

ライフル射撃との出会いは、葛飾区ライフル射撃連盟副理事長の小林恵子様がご自身のお住まいの墨田区にて手話講習会に通っておられ、「聴覚障害者にも射撃を楽しんでもらえたら」との思いで、墨田区聴覚障害者協会前会長荘司さん経由で那須会長にコンタクトを取られたことがきっかけです。体験のお誘いをいただき初回は当協会理事3名が参加して、連盟役員の方々の丁寧な対応をいただきながら快適に体験することができました。その時に、この競技は見る力の高い聴覚障害者に向いているのではないかと感じ、前田理事が競技会に出場することを決めました！





青木区長より賞状を受け取る前田選手

前田大成選手（葛飾区）

那須会長よりライフル連盟のお話があり、これは！と思い体験させていただき、大会まで申し込むハメになった那須マジック。

墨田区荘司前会長もアロハシャツに麦わら帽子をかぶった陽気なおじさん登場。しかし、大会になるとスーツ。彼としての戦闘服はスーツであった。一般の方にも巻き込まれるほど陽気、いや騒がしいおじさんであった。

そして、大会になるとまさかのワンツーフイニッシュ！！

それぞれの種目があり、なんと3人だけ出場する種目で青木区長も時間を割って来て頂いたこともライフル連盟河村理事長と小林副理事長の粋な計らいであった。

デフリンピックに射撃という種目があり、もしかしたら、あなたが未来のデフピリアンになるでしょう。

BRT 成績：前田選手 510.8 点 荘司選手 507.8 点



荘司康男選手（墨田区）

ライフル射撃競技にろう者が一人でも多く参加してもらいたいと誘われ、厚かましくも参加させていただきました。大会の前に講義と練習が必要で、現場に来てみるとビームライフルでの競技だと知りました。

ビームライフルは光線を利用した競技用の射撃銃で、さっそく撃ってみると、撃った時の反動がなく、大きな衝撃ありません。銃に弾を装填する音だけはガチャと響いて伝わるものの、他は静かでした。的に向かって撃つと銃声のような電子音が出るらしいですが、耳が聞こえない私には感じませんでした。ディスプレイに的が表示され、撃った場所が表示されます。不思議に思ったのは、10点満点ではなく、10.9が最高点数であることです。

よその者の私が大会に参加して2位を獲得したので申し訳なく思っていますが、通訳者の丁寧な通訳のおかげと深く感謝しています。葛聴協会長の那須さんは、練習では100発命中を達成していたので、大会の時は優勝を飾ることは間違いなしと思われましたが、当日は用事で参加できなかったのは残念でした。私たちのようならろう者が射撃を楽しめたのは小林副理事長のおかげです。

左より荘司選手、連盟副理事長小林様、青木区長、連盟理事長河村様、前田選手



葛飾区ライフル射撃連盟ホームページで、大会の記事がアップされています。